

団体名：桑取フレッシュ生産組合
代表者：山口 ユキ
所在地：新潟県上越市大字西吉尾

〔ポイント〕

桑取地区に平成11年リフレッシュビレッジ事業により温泉施設「くわどり湯ったり村」がオープン。平成7年桑取フレッシュ生産組合の前身である農業部会（有志約25名）が立ち上がっていたが、これを「くわどり湯ったり村」のオープンと同時に、地域食材を提供するために、「桑取フレッシュ生産組合」に改組、設立。（生産者10名、消費者2名）

近年は桑取の農産物の評判が広がり、イベントなどへの出店依頼が増えるとともに、スーパーからの依頼を受け、農産物を出荷している。

【活動内容】

1．ゆったり村との協定

平成11年4月、「湯ったり村」と地元の食材を提供する協定を締結した。

桑取地区のほとんどの農家は自家用野菜のみの生産であったが、「湯ったり村」と地元食材出荷の協定を締結、レストラン、宿泊客の食事に使用するとともに、玄関前で朝市・夕市を開催して地元の農産物の販売。

2．市内の祭りやイベント等に出店して消費者に安全でおいしい地場産野菜を提供。

3．組合員の学習活動（平成7年より継続。月1回）を行い、組合員同士の情報交換や農協の指導員などから野菜栽培指導を受けている。これにより、新しい技術を積極的に取り入れ、より安心安全でおいしい作物を作って提供するための技術を学んでいる

4．活動を更に発展させるため、毎年、市内や近隣市町村で直売や農産加工を行っている団体へ先進地視察の実施。

5．地域のNPO法人（かみえちご山里ファン倶楽部）と連携し、「くわどり菜園学校」の講師として、栽培方法や郷土料理を伝える食育活動をおこない、消費者との交流、生産加工技術などの伝承・普及を実施。

6．桑取地域のPRのため、朝市・夕市の他に、山菜祭り・収穫祭などのイベントを「湯ったり村」で開催し、地域外からも桑取に足を運んでもらって地域に賑わいを与えている。

7．上越市や福祉施設のイベントへの出展要請に応じ、市の当番以外の組合員が参加し、協力体制をとっている。